

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年6月22日

作成者：大永貴世美

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名 新日本婦人の会 芦屋支部	
↓	
事業名	日時(期間)、場所
手作り味噌を味わう(味噌作り)	2021.11.7 於西蔵集会所
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
春に仕込んだ無農薬無添加味噌で、ふた汁、みそ田楽、肉味噌を作り、無農薬のお米で米飯を炊いて食べた。	(30)人
市掲示板、市広報誌にて市民に行事と広報し、会員外10名の参加があった。	参加者数
産直軍庫、大豆ラスタなどを説明した。(食糧自給率)	→ (30)人 コロナ感染防止の感染対策
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
手作り味噌のおいしさ、農の大いさを説明した。食事しながらではあるが、共感してもらえた。コロナの状況により、不特定ではあるが、春の寒の時期にみそを作るおさそいとした。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
コロナ状況により、中止を言われたり、伝説食としての味噌作りと秋の味噌作りは継続し、食の安全、農の大いさを市民に訴えていく。台所を有する施設が市民センターと西蔵集会所だけで西蔵集会所は改修によりシロが1つだけになり使いづらくなって困っている。健康福祉センターは登録団体ではないので使用不可であった。	